

専門塾で日々の学習の確かな積み上げを！

数専ゼミ・塾生募集のご案内

小学算数・中学数学の指導

日々の勉強をテスト対策にする！

予想問題などを学習するのではなく、テスト範囲を体系的に学習し、その範囲で「解けない」問題をなくしてテストに臨めば、必ずいい結果が出るはず。これを一人でやることは難しくとも、専門家である塾の指導を受けながら学習を積み上げていけば誰でも可能になります。

わかり易いように具体的にお話しましょう。中1数学「方程式の計算」が範囲のテストを想定してみます。

テストで出るのは、次の(1)～(7)の範囲の問題で、これが「学習目標」となります。

◇《「方程式の計算」の学習目標》

- (1) 移項
- (2) $a x + b = c x + d$ 型の方程式
- (3) () をふくむ方程式
- (4) 分数をふくむ方程式 (非通分型)
分数をふくむ方程式 (通分型)
発展問題 (非通分型と通分型の混合)
- (5) 小数をふくむ方程式
* 小数と分数の混合算は小数を分数に直すことで
(4) 分数をふくむ方程式になります。
- (6) 方程式の解き方のまとめ①: (1)
方程式の解き方のまとめ②: (2)～(5)
- (7) 補充問題 (方程式と文字式の違い)

「方程式」全体の学習目標は → Link: | Essay_495 |

目標を1つずつゲットして学力を上げる

上の学習目標は、(1)から順に学習を積んでいけば、だれでも(7)のレベルまで難なく到達できるように構成されています(これを教材の「系統性」といいます)。

だから、(1)の問題のすべてが解けてから(2)へ(2)の問題がすべて解けてから(3)へというように学習を確実に積み上げていけます。

そこで、(1)～(7)のそれぞれの学習目標について、次の4ステップで学習を進めていきます。

①「解法」を学習する。

いきなり問題を解くわけではありません。解く前に考え方や解く手順を学習します。

②学習の結果をチェックする。

類題を解くことで「解法」の解き方で問題が解けるようになったかどうかを点検します。

③「解法」を自在に使えるように練習する。

「解法」と同じ考え方で解ける問題を数題解いて、解法を自在に使えるようにします。

④応用力をつける。

攪乱条件が入っていたり、他の分野と融合した問題を解きながら、解法の応用範囲を広げつつ、同時に深めます。

■いずれのステップでも、解けない問題については、答案を白紙で出せば、ただちに先生から教えてもらえます。

正誤記録を取る＝「解けない」の可視化

②～④については、先生が1問ずつ添削して、その結果を○と×で「学習計画書」に記録します。ここで「解けない」が見える化し、浮き上がってきます。撲滅すべき”敵”の発見です。

■学習記録のサンプル → Link: | Essay_495 |

「解けない」をつぶす

そこで、「解けない」をつぶします。

×問題は、○になるまで何回でも練習します。

答案を紙に書きながら解法を頭に入れます。

これで「解けない」がなくなります。

この後、解けないがなくなったか点検します。

以上が、「解けない」を「解ける」に変える数専ゼミの「学力化学習法」という指導法です。

■「学力化学習法」 → Link: | Essay_622 |

他塾ではまねのできない数専ゼミ独自の指導法です。

これに対して、「問題集の問題を解くだけの学習では、数学の成績が上がる”根拠”はどこにもありません。

★

各単元の「学習計画書」には、上のような具体的に体系的な学習目標が設定してあるので、これを見れば、テスト範囲ではどんな問題が解ければいいのかわかることができます。練習すべき教材の指示もあるので、これを「解ける」にしてテストに臨めば、いい結果が出せます。

また、「解けない」を”ねらいうち”でつぶすこともできます。

全単元の「学習計画書」は → Link: (HP)★学習計画書★

高校数学の指導

ピンポイントを広く、深く

高校数学の場合、学校の授業は非常に速いペースで進みます。週1回(90分)の塾の授業ですべてを勉強することは物理的に不可能です。そこで、高校生に関しては、学校の授業を受けていて、分からないところが出てきたら、その項目をピンポイントを広く、深く学習できるような指導をします。

例えば、数Iの「集合と命題」の単元で、「必要条件と十分条件の問題」が分からなくなったときは、その部分だけをピンポイントで、基礎知識から入試レベルまで幅広く、深く徹底的に学習し、このジャンルの問題なら、どんな問題でも「必ず解ける」にしまいます。

学習のしかたは、前のページで紹介したように体系的に知識を覚えることから始めます。

具体的にはどういうことか。

HPで高1「必要条件と十分条件の問題」のピンポイント学習の例を紹介しております。

→ Link : | Essay_810 | : 解けないは解けるに…

★

解けない問題だけを教える塾もあります。しかし、これでは、その問題は解けても、その問題を含むジャンルの他の問題や応用問題が解けるようにはなりません。塾でこのような指導を受けている人が一番知っていることでしょうか。

■学校の課題で解けない問題については、24時間365日無料質問指導というのをしております。時間とお金が節約できます。

→ Link : | 質問箱 | → [質問のしかた](#)

数専ゼミの英語指導

最近の英語の入試や英検は、長文を速読する技術と自分の考えを簡単な英文で表現する技術を要求しています。この技術を身につけるには、英文法(英文の仕組みと語句と語句の関係)を学ぶことです。日本語を介さないで英文が理解、表現できるようになります。文法項目別に指導します。

(この学習で、リスニングやスピーキングの問題も解けます。)

【注】単元まるごと「基本から入試レベルまで」の基礎指導を受けることもできます。在籍学年には関係なく小、中、高校のどの単元の、どの学習目標の指導も受けることができます。

塾生募集要項

(1) 対象・指導科目

小学生、中学生、高校生
算数、数学、英語、国語から選択

(2) 指導内容、方法、形態

詳しくは、数専ゼミのホームページをご覧ください。→下のQRコードからどうぞ。

(3) 授業日 (木、金曜日はお休みです。)

月火水土日から選んで受講できます。

(4) 授業時間 (受講時間は選んで受講できます。)

A組 4時30分～6時

B組 6時～7時30分

C組 7時30分～9時

(5) 授業料 (小、中、高共通)

週1コマずつ受講の場合

月額 10000円

入学時のみ 入学金15000円

教材費、空調費、消費税などは不要です。

★他塾に在籍していても、数専ゼミで数学だけを受講できます。

他塾では受講できない専門指導だからです。

★いつからでも入塾できます。

途中入塾の授業料は回数割で計算します。

(1回2500円で計算します。)

■指導者 石山彰 (山形大学旧教育学部卒)

■実際の授業の様子はホームページの「授業の実況中継」の記事で紹介しております。

■無料で教室での「体験学習」ができます。

お気軽に、お電話でお申込み下さい。

数専ゼミ

山形市東原町二丁目10-8

(洋服の「サンエー」様前十字路を西へ80m)

TEL 633-1086

■数専ゼミは

・山形商工会議所
・山大小白川キャンパス
周辺振興会

の会員です。

■数専ゼミは創立52年になります。



suusenn.com